

令和元年度事業報告

公益社団法人 愛媛県シルバー人材センター連合会

1. 概要

令和元年度の国内経済については、企業収益や雇用環境の改善が続くなか、個人消費の持ち直しの動きも見られ、景気は緩やかながらも回復基調で推移した。しかしながら、海外における政治経済情勢の不確実性により、先行きは不透明な状況が続いている。

また、景気の持ち直しにより、労働力不足が急速に進展し、労働人口の減少が深刻な問題となっており、愛媛県内の有効求人倍率は1.6倍を超えて推移していたが、1月以降は新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて急落し、さらに経済活動の停滞等の影響が出始めている。

愛媛県内の人口構成は、65歳以上の高齢者の割合が平成31年4月現在32.1%となり、前年同月の31.6%に比べ0.5ポイント上昇し、全国第8位の高齢化率となっている。今後、労働人口の減少が加速することが予想され、高齢者、女性、外国人の労働力に期待が高まることが確実になっている。

こうした環境の下、シルバー人材センター事業は、高齢化の進む社会において不可欠な事業として、その役割は益々重要となっており、連合会は各シルバー人材センターと連携して、以下の通り高齢者のための総合的な雇用就業対策を実施した。

2. 会員および国庫補助金・委託金等の状況

(1) 会員の状況

① 正会員

国庫補助団体9センターと小規模センター8センターを合わせて、令和元年度末における正会員は17団体である。

② 賛助会員

国庫補助対象団体を有する市が9団体、その他の市町が8団体である。企業賛助会員は26団体である。内訳は、金融機関が2団体、一般企業が24団体である。賛助会員は合計43団体である。

(2) 国庫補助金 133,533千円

(内国庫補助団体分 126,633千円)

(3) 県費補助金 6,900千円

(4) 受託事業

① 高齢者活躍人材育成事業受託収入 52,555千円

3. 今年度事業の実施内容

(1) 高齢者に対する雇用によらない就業の機会の確保・提供事業

① 就業機会の確保・提供事業

各センターにおいて、企業、家庭及び地方公共団体等から、臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な仕事を請け負い、就業を希望する会員に組織的に提供した。

○請負・委任事業の実績

区 分	受注件数 (件)		契約金額 (百万円)		就業延人員 (人日)	
		増減		増減		増減
元年度	50,799	△455	2,676	△120	567,952	△35,363
30年度	50,344	△1,548	2,796	△262	603,315	△47,959

○センター会員数

区 分	会 員 数(人)		
		増 減	前年度比 (%)
元年度	7,176	2	100.0
30年度	7,174	△142	98.1

② センター設置促進事業

未設置市町は、上島町、鬼北町、松野町であり、3町の役場、社会福祉協議会と設置について協議を行った。その結果、鬼北町においては、令和2年4月から新たにセンターが設置された。残りの2町についても今後も引き続き取り組んでいく。

(2) 雇用による就業を希望する高齢者に対する有料職業紹介事業および労働者派遣事業

① 有料職業紹介事業

イ 公共職業安定所および各シルバー人材センターと連携して有料職業紹介事業を推進した。

○有料職業紹介事業の実績

	求 人		求職申込件数 (件)	就 職	
	常用求人数(人)	臨時日雇求人延数		常用就職(件)	臨時日雇就職延数
元年度	1人	0人日	7件	0件	0人日
30年度	1人	0人日	6件	1件	0人日

② 労働者派遣事業

地域社会の多様なニーズに、より機動的に対応するため、松山市シルバー人材センター実施事務所・新居浜市シルバー人材センター実施事務所・四国中央市シルバー人材センター実施事務所・西条市シルバー人材センター実施事務所・西予市シルバー人材センター実施事務所・今治市シルバー人材センター実施事務所・宇和島市シルバー人材センター実施事務所・八幡浜市シルバー人材センター実施事務所・伊予市シルバー人材センター実施事務所・県連合会実施事務所において労働者派遣事業を推進した。以上 10 センターでの事業実施体制となった。

また、県知事から「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律（昭和 46 年法律第 68 号）」第 39 条に規定する業務拡大に係る業種及び職種等の指定を受けたので、同事業を週 40 時間までとした。

○シルバー派遣事業の実績

区 分	登録会員数（人）		受注件数（件）		契約金額（千円）	
		増減		増減		増減
元年度	2,261	136	1,244	65	923,739	97,479
30 年度	2,125	211	1,179	288	826,260	195,302

(3) 高齢者に対し、就業に必要な知識および技能を付与する講習事業

① 高齢者活躍人材育成事業

ア 事業の目的

愛媛労働局からの委託事業として、60 歳以上の高年齢者に、シルバー人材センターにおける人手不足分野・現役世代を支える分野の請負、派遣、職業紹介の仕事に就業するのに必要な技能を付与する技能講習を実施した。

イ 啓発事業

高齢者が臨時的かつ短期的な就業及び軽易な業務に係るシルバー派遣就業するために必要な技能を付与する技能講習であることの理解を求めるとともに、高齢者活躍人材育成事業への参加を促進するために下記の活動を行った。

- テレビ CM、地域情報誌等による会員募集活動
- ポスター、リーフレット等による事業周知活動
- 新聞のチラシ折り込みによる事業周知・受講者募集活動
- 高齢者向けセミナー等による会員募集活動

ウ 技能講習の実施

人手不足分野・現役世代を支える分野でシルバー人材センターにお

いて就業するための技能講習会を実施した。

技能講習会 12 開催

(松山市 4・今治市 1・新居浜市 1・西条市 3・西予市 1・伊予市
1・東温市 1)

受講修了者 123 名

介護補助業務講習会 (2 開催)

介護等送迎業務講習会 (1 開催)

子育てサポーター養成講習会 (3 開催)

マンション管理員養成講習会 (2 開催)

剪定基礎講習会 (4 開催)

エ 法人向け事業の実施

法人向けのセミナーや就業体験事業を実施した。

② 技能開発講習会事業

高齢者に対し、臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識および技能の付与を目的とした講習を実施するため下記の活動を行った。

ア 安全就業、会員の技術向上を図るため、各センターにおいて、植木剪定、除草作業、交通安全等の講習会を開催した。

イ 講習会受講修了者を対象として、事業主団体等の事業所において、フォローアップ講習を実施した。

(4) 就業を通じて高齢者の生きがいの充実および社会参加の推進を図る事業

① 社会参加活動事業

ボランティア活動を希望する高齢者を対象に、社会活動の一環として、公共施設の清掃・除草・剪定等を実施した。

② 相談・情報提供事業

各シルバー人材センターにおいて、働く意欲のある高齢者のために、就業能力開発、ボランティア活動等に係る相談、情報提供を行った。

(5) 高齢者の多様な就業機会の確保および地域社会、企業等における高齢者の能力の活用を図るための事業

① 就業開拓事業

各シルバー人材センターの就業開拓担当者、会員、事務局職員等が地域の家庭・事業所・地方公共団体等を訪問し、就業開拓に取り組んだ。

② 調査研究事業

各シルバー人材センターの活動実績を集計・分析し、就業機会の開拓

等の検討を行った。

③ シルバー人材センター促進事業

全国シルバー人材センター事業協会、四国管内シルバー人材センター連合会の会議等により得た情報を各センターに提供し、事業支援を行った。

④ 安全・適正就業推進事業

ア 安全・適正就業対策推進協議会において、「令和元年度安全・適正就業対策推進実施計画」を策定し、対策を実施した。

イ 令和元年7月に、安全就業推進委員、各センター職員と同行し作業現場の安全パトロールを実施した。

ウ 令和元年度「安全就業推進大会」を令和2年2月20日に98名の参加者のもと松山市において開催し、「安全就業スローガン」の表彰を行った。

(最優秀スローガンは「気を抜くな 小さな油断が 事故のもと」、スローガンをのぼりにして作製し各活動拠点に配布した。)

エ 定時総会において安全就業優良センター等表彰を行った。

⑤ 普及啓発事業

ア 「シルバーの日～えひめ～」を10月に設け、各拠点それぞれ役職員および会員による街頭セールス、ボランティア活動およびフェスティバルを実施した。

イ 連合機関誌「シルバーえひめ」を作製、配布した。(1回)

⑥ 地域就業機会創出・拡大事業

新居浜市シルバー人材センター・四国中央市シルバー人材センター・西条市シルバー人材センターにおいて、地域社会・経済の維持・発展等につながる新たな就業機会を創出するため、地方公共団体および商工団体等と連携して次の事業を実施した。

ア 新居浜市シルバー人材センター

剪定屑のチップリサイクル堆肥化事業

イ 四国中央市シルバー人材センター

空き家等の適正管理実施事業

ウ 西条市シルバー人材センター

空き家等管理代行サービス事業

⑦ 助成金等を利用した事業

実績なし